

平成23年度

学校教育目標
**心身ともにたくましい、
 心豊かな、実践力のある子どもの育成**

- <子どもの実態>
- ・明るく素直である。
 - ・目標を持ち、努力できる。
 - ・静かに聞くことができる。
 - ・課題（思考力、表現力、読解力、持久力や柔軟性）

- <保護者や地域者の実態>
- ・教育への関心が高く、協力的である。
 - ・転出入が多い。（転勤等）
 - ・親子三世代以上のつながりがある。
 - ・伝統的文化的活動を大切にしている。

<めざす学校像>

- 確かな学びの場があり、児童が喜んで登校する学校
- 美しい言葉（あいさつ）が響き、豊かなコミュニケーションを育む学校
- 美しく安心できる環境をつくりだす学校
- 地域や保護者と連携して教育活動を行う学校

<めざす子ども像>

- 生き生きと学ぶ子
- のびのびと表現する子
- 工夫し責任を持って行動する子
- 力をあわせ、やりぬく子

<めざす教師像>

- 研修・研究を通して自らの資質向上と、よりよい授業づくりに努める教職員
- 児童理解に努め、子どもの可能性や良さを伸ばす教職員
- 情熱を持ち、協働して目標達成に努める教職員
- 進んでコミュニケーションを図ろうとする教職員

教育相談
 スクールカウンセラー

研究主題

伝え合う力を身につけ、共に学びあう子どもを育てる
 ~ 伝え合う力を育て思考を深める授業づくり ~ 2年次
 国語科（1～6年）

児童理解と
 生徒指導体制の
 充実

【確かな学力】

- 達成感・充実感のある授業づくり
- ・ねらいに沿った指導と評価の工夫
- ・学びの見える板書と掲示の工夫
- 表現力を高めコミュニケーションの力をつける**
- ・常タイム（英語科、国語・算数科15分間授業）実施
- 言語運用能力・数理運用能力の育成
- ・言葉によって自らの意思を適切に表現・伝達し、言葉を通して相手の意思を的確に理解する力の育成
- ・様々な事柄や課題を、数量を計算したり図形を活用したりすることなどによって考え解決する力の育成
- 主体的な学びの支援
- ・夏季休業中の自主学習の支援・算数教室の工夫

【豊かな心】

- 道徳教育の充実
- ・心に響く「道徳」の授業実践
- ・感動体験の共有
- 基本的な生活習慣の充実
- 進んであいさつ
- 勤労意欲をもち、進んで奉仕活動をする児童の育成**
- ・物を大切に整理整頓・行き届いた清掃活動
- ・お互いのよさを認め合う場づくり育成・自主的、実践的な特別活動の工夫
- ・交流教育、平和教育、国際理解教育等の推進
- 読書活動の充実
- ・「朝読書」、読書環境の充実

【健康な体】

- 主体的な体力づくり
- ・新体力テストの活用
- ・体力づくりの場の設定
- “さあ きっと 体力アップ 龍神山”
- ・楽しく活動的な「体育」の授業づくり
- ・「体力アップハンドブック」の活用
- 望ましい生活習慣づくり
- “早寝・早起き・元気なあいさつ・朝ごはん”
- ・健康タイムの充実 保護者との連携
- ・食育タイムの実施 保護者との連携
- ・「進んで歯磨き」「よく噛んで食べる」の習慣等
- 安全な学校生活を送ることができるよう、事故・けがの発生件数を押さえる工夫**

【まちぐるみの教育】

- 分かりやすい情報発信（学校だより・学年だよりの充実 Webページの充実）
- 地域との連携・コミュニケーション（学校協力者会議の充実 参観日・学校へ行こう週間の活用 ゲストティーチャーの招聘 地域行事の紹介や参加）
- 安全な学校・まちづくり（学校安全ガードボランティア・ウォーキングパトロール隊等やPTAとの連携）

は、学校経営重点目標